

2008 年度

科目名 特別支援教育論 I	対象学科・学年 教育教福 2 回生	担当者 山本 起九衛
授業テーマ 特別支援教育の意義の理解		
授業の概要と目標 ノーマライゼーション社会が進展する中で、障害児・者の理解はいまや国民的関心となり、障害児の教育に関する知識は国民的教養になりつつあります。将来、障害のある子どもの教育や福祉に関わるか否かにかかわらず特別支援教育（障害児の学校教育）を理解しておくことは必要です。そこで、特別支援教育（障害児の学校教育）の基礎的な理解を深め、変化していく障害児の学校教育の現状を把握し、正しく理解し、指導実践の基礎を培うと共に“共に生きる”社会のあり方を考える。		
評価方法 小レポート（10%）、定期試験（60%）、出席（30%）による総合的評価		
テキスト 使用しないー授業プリントを使用	著者	出版社
参考書 授業で紹介する	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. 授業オリエンテーション (1) 特殊教育から特別支援教育一、視聴覚教材（特別支援教育の実際）・VTR視聴と小レポート 2. (2) 特殊教育から特別支援教育一視聴覚教材（知的障害児の特別支援学校の教育）・VTR視聴と小レポート 3. (3) 障害の概念（ICF と ICDH の理解）(4) わが国の教育・福祉関係法規上の障害の規定ー学校教育法、障害者基本法、発達障害支援法等 4. 特別な教育ニーズのある子どもの理解と学校教育の現状 ①視覚障害児 ②聴覚障害児ー各障害児の一般的特性の理解と教育 5. ③知的障害児 ー各障害児の一般的特性の理解と教育 6. ④肢体不自由児 ⑤病弱・身体虚弱児 ー各障害児の一般的特性の理解と教育 7. ⑥言語障害児 ⑦情緒障害児（選択性かん黙等） ー各障害児の一般的特性の理解と教育 8. ⑧学習障害（LD）児 ⑨注意欠陥/多動性障害（ADHD）児ー各障害児の一般的特性の理解と教育 9. ⑩自閉症児 ⑪高機能自閉症 ⑫アスペルガー症候群ほかー各障害児の一般的特性の理解と教育 10. 特別な教育ニーズのある子どもの教育史（障害児教育の歴史）ー（1）外国の障害児教育の歴史と関わって 11. (2) わが国の障害児教育の歴史（戦前） 12. (3) わが国の障害児教育の歴史（戦後） 13. (1) 障害児の就学前教育（就学前施設、療育・保育を含む） (2) 障害児の就学ー就学相談、就学手順までの理解 14. (3) 障害児の学校教育の概要 ①特別支援学校ー学習指導要領と教育課程 ②特別支援学級 ③通級による指導 15. 総括		